

# 第4回 世界平和音楽祭

プロ精鋭139人による 異次元的「第九」

# 第九

世界に誇る  
圧巻の演奏

指揮  
根本 昌明

レーベンバッハ管弦楽団  
レーベンバッハ合唱団

林 晶彦  
弦楽オーケストラの為の  
「道~La Strada」



ソプラノ 宮地 江奈  
アルト 城守 香  
テノール 持齋 寛匡  
バリトン 萩原 潤

ベートーヴェン  
交響曲 第9番 ニ短調 Op.125

講演  
長堀  
優



一般財団法人 育成会 横浜病院院長

2026.4.29 (水.祝) (13:00開場)  
13:30開演  
海老名市文化会館 大ホール

【全席指定】

前売り：S席 8,000円 S席ペア 14,000円 A席 6,000円 B席 4,000円

当日：各種500円増し (S席ペアの販売はありません)

小・中学生 200名様無料ご招待

【\*無料招待お申し込みは、電話・メール・HP(二次元コード)いずれかより  
お願いします】

【チケットのお申込み・お問い合わせ】 \*未就学児のご入場はご遠慮ください。

世界平和音楽祭実行委員会 事務局 ☎080-9324-3303

e-mail: lebenbach3739@icloud.com

【チケットのお取り扱い】 海老名市文化会館 046-232-3231 (10:00~17:30)休館日を除く

主催：世界平和音楽祭実行委員会 共催：レーベンバッハ音楽企画 後援：海老名市教育委員会 / 座間市教育委員会

ホームページより  
チケット申し込み



Peatixより  
チケット購入





### 根本 昌明 ,Masaaki NEMOTO , 指揮

1949年生まれ。レーベンバッハ管弦楽団・合唱団・弦楽合奏団を主宰。

公立中学校教員の傍ら1986年から10年間レーベンバッハ吹奏楽団を組織。3回の東京公演を行う。音楽雑誌等で「現代には稀な魂の芸術家」と絶賛され、全国にファンをもつ。1996年新星日本交響楽団を振り楽壇デビュー。2001年プロ奏者を組織し、レーベンバッハ管弦楽団演奏会。

2002年指揮者・リコーダー奏者に専心。2010年東京フィル、二期会合唱団を振り、「第九」& 「皇帝」。

2012年12月調布、福島市にて、東京ニューシティ管弦管弦楽団、東京合唱協会を振り、「第九」東北復興支援チャリティーコンサート。

2016年7月から、レーベンバッハ管弦楽団演奏会としてベートーベン交響曲チクルス（連続演奏会）プロジェクトを推進。

2022年5月ベートーヴェン交響曲第4番 & 交響曲第6番「田園」。2023年4月神奈川から世界へ～平和への祈り「第九」。5月「百万人の心をつなぐ第九 第1回世界平和音楽祭in東京」（東京オペラシティ）。2024年5月 第2回世界平和音楽祭（紀尾井ホール）

2025年5月 第3回世界平和音楽祭（海老名市文化会館）

2021年10月東京オペラシティ、11月座間ハーモニーホールでの「英雄」「ジュピター」の演奏が高い評価をうけて、2022年1月号の音楽雑誌「音楽現代」では『特集 世界のオーケストラと指揮者の現在—私が活躍を期待する指揮者たち』で取り上げられた。

公式サイト<https://lebenbach.com>



### 宮地 江奈 (Ena Miyachi) ソプラノ

国立音楽大学卒業、同大学院修了。二期会オペラ研修所、新国立劇場オペラ研修所修了。ANAスカラシップにより、ミラノ・スカラ座研修所、バイエルン州立歌劇場付属研修所にて短期研修を修了。宮本亜門演出『フィガロの結婚』スザンナ役や『カルメン』ミカエラ役、新国立劇場鑑賞教室では『魔笛』夜の女王役を務めるなど、幅広いレパートリーを持つ。準・メルクル指揮、台湾フィルによる『薔薇の騎士』ゾフィー役で海外デビュー。『モーツァルトレクイエム』『フォーレレクイエム』『第九』などコンサートソリストとしても活躍。文化庁令和元年度新進芸術家海外研修制度でハンガリーにて研鑽を積む。第33回奏楽堂日本歌曲コンクール奨励賞受賞。二期会会員。



### 城守 香 (Kaori Shiromori) アルト

東京藝術大学音楽学部声楽科卒業、同大学大学院修士課程ソロ科修了。2003年よりドイツ連邦共和国終身プロフェッサーを授章されている小松英典氏の薫陶を受け、ハンブルクへ留学。第22回奏楽堂日本歌曲コンクール第1位。第4回竹久夢二コンクール第1位。在学中より数多くの演奏会に出演し、96年ポーランドにてG・カリッシミ「イエフテ」の史家を歌い海外でも演奏活動始める。韓国ソウル「芸術の殿堂」にてフォーレ「レクイエム」(女声版)のアルト・ソロを、ドイツ・マンハイムにてウィリアムス「マニフィカート」のマリアで出演。主に歌曲やオラトリオの分野で研鑽を積み、ライブツィヒ及びハンブルクにてJ.S.バッハ「クリスマス・オラトリオ」、パート・ハルツブルクにて「マタイ受難曲」のアルト・ソロで出演。20年秋、初のCD「日本歌曲集～ひがなばな」をリリース。日本オペラ協会会員。藤原歌劇団団員。宇都宮短期大学音楽科客員教授。鹿沼ふるさと大使。



### 持齋 寛匡 (Hiromasa Jisai) テノール

東京藝術大学音楽学部声楽科卒業、同大学院音楽研究科声楽オペラ専攻修士課程修了。第7回日光国際音楽祭声楽コンクールにおいて最優秀賞及び栃木県知事賞を受賞。東京二期会協賛、神奈川県民ホール主催オペラシリーズ2018『魔笛』(宮本亜門演出)でタミーノ役のアンダースタディを務め同ハイレイト公演に出演。二期会主催公演、R・シュトラウス『平和の日』(日本初演)に市長役で出演。その他『フィガロの結婚』ドン・バジリオ、『コジ・ファン・トゥッテ』フェランド、『愛の妙薬』ネメリーノ、『トゥーランドット』パンなど多数のオペラに出演。本年11月に二期会主催公演『こうもり』にプリント役で出演予定。二期会会員。



### 萩原 潤 (Jun Hagiwara) バリトン

東京藝術大学声楽科卒業、同大学院オペラ研究科修了。文化庁在外派遣研修員としてベルリンへ留学。ベルリン・ハンス・アイスラー音楽大学大学院入学し、最優秀の成績で同大学院を修了。ドイツのラインスベルク音楽祭に『セヴィリアの理髪師』フィガロ役で出演、その後もヨーロッパ各地で演奏活動行っている。国内においては、二期会公演『ニュルンベルクのマイスター・ジンガー』、『フィガロの結婚』、『こうもり』、新国立劇場公演『トゥーランドット』、『魔笛』、『タンホイザー』などに出演。コンサートにおいては『メサイヤ』、『マタイ受難曲』、『カルミナ・ブラーナ』などのソリストとして出演している。2003年五島記念文化財団オペラ新人賞受賞。現在東京藝術大学声楽科准教授。



### レーベンバッハ管弦楽団 Leben Bach Orchestra

『全身全霊を持って、音楽に帰依した演奏』『心深くゆたかな感動的な演奏』をモットーに根本昌明により組織されたプロの精鋭による演奏団体。

第1回演奏会 2001年8月海老名市文化会館。2016年7月より、コンサートマスターに名手 平澤 仁氏(20年間東京フィルのコンサートマスターの重責を担った)を招聘。オーケストラ活動が充実し、ベートーヴェン、モーツァルト、バッハの作品を中心とした演奏は、音楽評論家をはじめ音楽愛好者に高く評価されている。

### レーベンバッハ合唱団 ,Leben Bach Choral

二期会、藤原歌劇団、東京合唱協会、オペラシンガーズ等で活躍する精鋭を中心とした、根本により組織されたオールプロによる合唱団。

### 長堀 優 ,Yutaka NAGAHORI 医師, 講演者

1983年群馬大学医学部卒業。横浜市立大学医学部消化器・腫瘍外科学教室入局後、ドイツ・ハノーバー医科大学へ留学。横浜市立市民病院外科医長、横浜市立みなと赤十字病院外科部長、横浜船員保険病院(現・JCHO横浜保土ヶ谷中央病院)外科部長券副院長を経て、2015年より現職、育成会横浜病院院長

一般外科・消化器外科医として、がんや救急医療の現場での体験を重ねるにつれ、次第に身体を超えたいのちの存在を確信する。見えない世界を意識し、ゆたかな自然、多様性の共存、皆の幸せを願う縄文の心こそ日本人の精神性のルーツであり、そこに世界の将来がかかっているのではないかとこの考えに基づき、全国での講演や執筆活動を続けている。

著書/『見えない世界の科学が医療を変える』『日本の目覚めは世界の夜明け』『いざ、霊性の時代へ』『日本の約束(矢作直樹、濁川孝志共著)』『日本の秘史を巡る旅 宇宙維新への扉は日本人が開く』他